

この体を
俺が作った
と思うとすげえ
興奮する...

持

ち

気
づ
け
ば
恋
心

持

た
れ
つ、

“料理以外
+にもでき+ない”
というのは
もしがして...

嘘!?

S*girl
初登場!!

おけいど

特集

ギラつき
幼なじみ

44

朝だよ
起きて!!





一京君の料理は
本当天下一品
だよなーっ!!

ちなみに洋と中は
なんだったの?

洋は
フレンチトースト

中は
中華粥

天才!!

俺んちの家事全般
小和がしてくれてん
だし

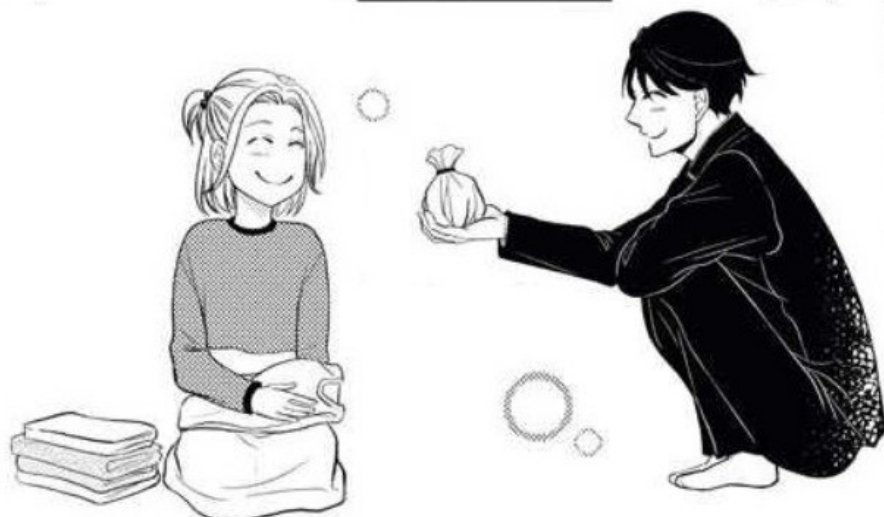
メシぐらい
作りますよーっ

私と一京君は
年の離れた幼なじみ

家が近所だった
こともあり

両親が共働きだった
一京君ちの家事を
お手伝いしてた私に

料理の得意だった
彼はお礼に
手料理を振る舞って
くれてたんだけど





私は
料理だけが
できないまま



結局
大人になったら
彼は料理以外の
家事が苦手で

持ちつ持たれつな
関係が続いてます





もしかして
その彼のお弁当を
食べたなら私も
仕事できるように…

これは
ダメよ!!

小和…
お嫁に行けないね…

お黙り

べつに今
不自由感じて
ないんだし

これでいいのっ

私は一京君の
ご飯を糧に
日々生きてんだから…

すーすー…

ハァハァ

たまらん…

おっ







仕方ないなーっ

もーっ

しゅっ



きゅっ

本当に
手がかかるん
だからーっ



引っ張るなら
手にしろよ

歩きにくい



やーん
ごーしょーっ

今一番人気は
このお弁当よっ

えーっ

迷っちゃうーっ

キャッ

キャッ

早く決めて

だってー
小和のお弁当見て
予想はしてたけどっ

いざ目の前にすると
どれもおいしそう
でさーっ

美佳
追加の弁当
できたぞ

ヤラッ

はい



ちよつと一京
顔っ

くいつ



お客さんの前に
そんなの付けて
出てこないでよ

悪い

…ねえ小和



なんでここに
いるんだ小和

傘当足りなげた
のか？

同僚の
付き添い

こんにちはーっ



あのふたりって
どういう関係？

専門の同期で
この店の
共同経営者
だって

取れた？

ふーん…



なんか
お似合いのふたり
だから
付き合ってるのかと
思った

…付き合ってる…？

そーいや
一京君の彼女って
見たことないな…

まあ私が
家に出入りしてたら
呼べないか…

もしかして
私が知らないだけで

一京だって
わかってんでしょ？

いいかげん
小和ちゃんから
離れなよ

彼女いたり
するのかな…？

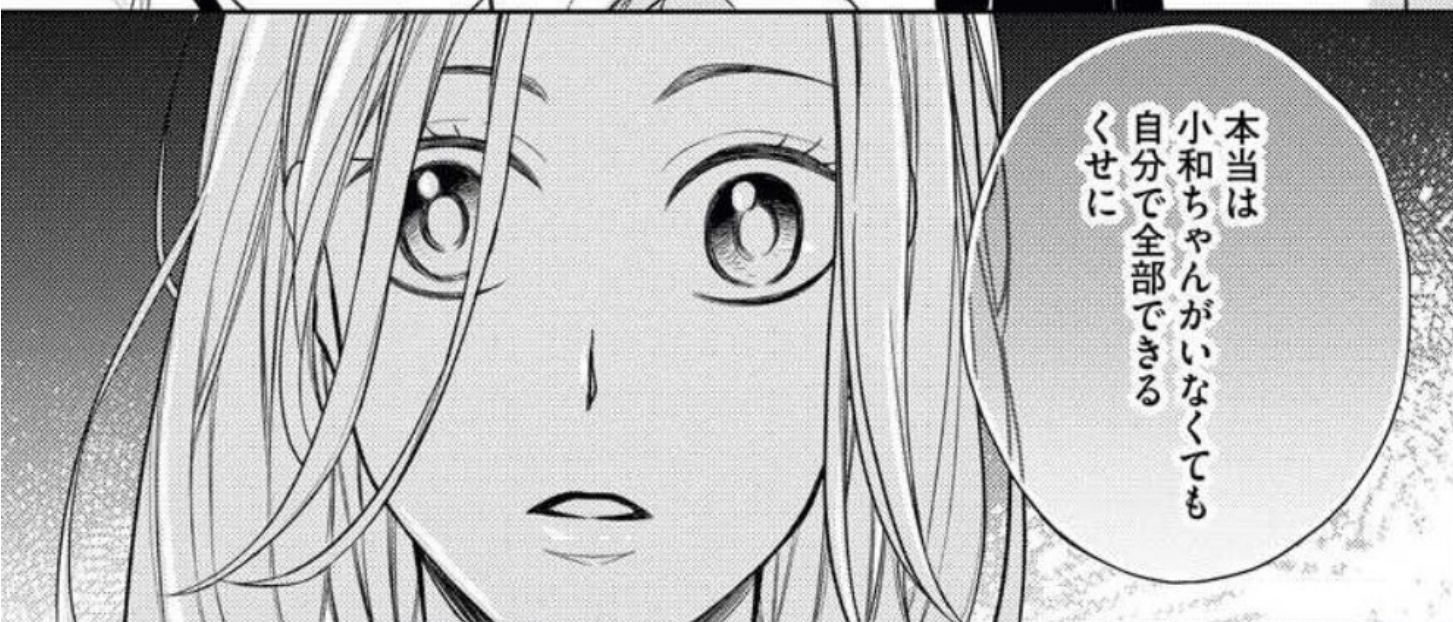


また
その話かよ

またじゃない

いつまでもダラダラ
一緒にいるのは
やめなさいって
いつてんの!!

ってか一京
いつまで彼女の
面倒見つづける気
なの?



本当は
小和ちゃんがいなくても
自分で全部できる
くせに



それは...

過保護も
いいところ!!

だいたいあの子だって
一京がそばに
いなければ...

アハハ...



炭?

お弁当よ

いつもの
幼なじみ弁当は
どうしたのよ?

いいかげんもう
人にご飯頼るの
やめようと思って!

えっ!?
小和大丈夫!?
死なない?

たぶん!!

とりあえず
エビフライ一本
あげるね…

これで
いい

一京君が
私のこと心配して
離れられない
のなら

料理ぐらい

自分で
できるよって

一京君がいなくても
大丈夫だってところ
見せれば

きっと…

ありがとう!!



まあ…
いつか…



…あれ?
この道…



やばいな
私…

無意識に
一京君のお店に…



店の前で
何してんの!?



一京君!?



なんで…？

私ひとりでも
大丈夫だよ？

一京君はもう
気にしなくて
いいんだよ…？



…もしかして

私を
待ってる…？



…胸がイタイ…

やだっ



顔色
悪いよ？

小和
大丈夫？

今日はもう
早退したら？

えっ？

大丈夫っ

今は仕事を
したい

働いて
働いて

忙しくって

一京君のこと
考えないように

でなきゃ
私…

今すぐにでも
走って

コッソリ



会いに
いきそうになる



一京…
くん…?









へっ…

部屋…
汚くない…

まあおまえに
いわれたし

次来た時汚いと
怒られると思って…

自分で
できんじゃない

私だけじゃん

迷惑
かけてんの…

この間一京君
美佳さんに
怒られてたし…

おまっ…
迷惑って？

もしかして…
この間の話
聞いて…

…うん



俺は…

昔からおまえが
俺の作ったメシを
すげえ幸せそうに
食う姿が大好きで

俺が身の回りのこと
自分でできるの
バレたらもう

俺のメシ食いに
来てくれなくなると
思ったら嫌で…

…俺は

小和を離したく
ないんだよ





弁当持って
小和に会いに
いった



522



でも
おまえが
来なくなつて…

それでも
もしかしたら
おまえが来るかもと
思つて…



空を見上げて
たらさ



俺何やってん
だらうつて…

何もしてないのに
何待つてんだらうつて
思つたら







一京君の顔...

私の知らない

でも
これからは…

小和



小和
わかるか？

俺の



愛してる

もっと近くで
その顔を見せて――



